

2026年2月25日

地方創生

企業版ふるさと納税寄附マッチングサービス
【ITEMs (アイテムズ)】および【COLORs (カラーズ)】を通じた
物品寄附および金銭寄附による贈呈式を行いました
～岐阜県 (岐阜県立岐阜工業高校) ×オークマ株式会社～

十六フィナンシャルグループのカンダまちおこしは、企業版ふるさと納税マッチングサービス【ITEMs (アイテムズ)】および【COLORs (カラーズ)】を介して、オークマ株式会社から岐阜県 (岐阜県立岐阜工業高校) への物品寄附および金銭寄附に関する贈呈式を行いましたのでお知らせします。

【寄附企業について】

会社名	オークマ株式会社
所在地	愛知県丹羽郡大口町下小口五丁目25番地の1
代表者名	代表取締役社長 家城 淳
ホームページ	https://www.okuma.co.jp/
寄附先	岐阜県 (岐阜県立岐阜工業高校)
寄附PJ	「清流の国ぎふ」創生総合戦略推進計画事業 (産業教育振興費)
金額	合計 ￥25,380,000 岐阜県立岐阜工業高校「モノづくり教育プラザ」で使用される (物品) CNC旋盤 (※1) 1台 ￥18,200,000 (物品) CAD/CAMシステム端末 (※2) 2台 ￥2,880,000 岐阜県 産業教育振興費として (金銭) ￥4,300,000
寄附日	2025年10月

(※1) CNC旋盤とは、コンピュータ制御で、回転する材料を削って精密な部品を作る工作機械のこと。
 (※2) CADとは、製品の設計図をコンピュータ上で作成するツールのこと。CAMとは、CADで作った設計データを使って、実際の工作機械を制御し、部品を自動的に製造するシステムのこと。

岐阜県立岐阜工業高校は、航空機械工学科をはじめとする多様な工業分野の学科を擁し、我が国の産業界を支える数多くの優れた技術者を輩出してきました。特に校内に設置された「モノづくり教育プラザ」では、岐阜県が重点産業として掲げる航空宇宙産業を担う人材育成を目的に、航空機製造に不可欠な組立・切削加工、及び材料等の基本的な知識・技能の習得に加え、CAD/CAMによる設計から実機 (軽飛行機) を用いた実習まで一貫した教育環境を提供しています。

主な切削加工方法の一つである「フライス系（※3）」については汎用（手動）フライス盤に加え、高度な自動加工を学ぶ「マシニングセンター」が整備されている一方、「旋盤系」（※4）については汎用（手動）旋盤のみで、高速・高精度な自動加工を学ぶ「CNC旋盤」が未整備でした。

（※3）フライス系とは、「材料を固定し、回転する刃物を当てる加工」のこと。主に「角もの」の切削加工に用いる。

（※4）旋盤系とは、「回転する材料に刃物を当てる加工」のこと。主に「丸もの」の切削加工に用いる。

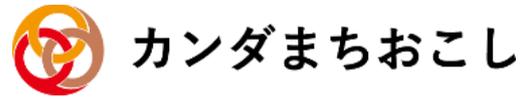
この状況を受け、愛知県丹羽郡大口町に本社を置き、岐阜県可児市にも主力工場を構える世界有数の総合工作機械メーカーのオークマ株式会社（OKUMA）が、同校の実践的な学習環境強化と、ものづくり産業の発展を支える未来の技術者育成という趣旨に賛同し、最新のCNC旋盤とそれに付帯するCAD/CAMシステム端末2台および金銭430万円を同校へ寄附されました。

今回のCNC旋盤の寄附により、「丸い部品を自動で精密に削る」工程が新たに実習カリキュラムに加われました。その結果、職人の勘が求められる「手動の機械」から複雑な形を作る「高度な自動機」までを幅広く網羅する完結した実習体制が整いました。

【贈呈式の様子】



十六フィナンシャルグループのカンダまちおこしは、物品寄附マッチングサービス「ITEMs（アイテムズ）」において、次世代の産業競争力を担う人材を育成する「教育」分野を重点分野の一つとしています。行政の予算に制約がある中、未来の持続的な社会・経済のために真に必要な支援を実現するため、今後も企業版ふるさと納税制度を活用した公民連携の促進に積極的に取り組んでまいります。



企業版ふるさと納税物品寄附マッチングサービス【ITEMs】については[こちら](#)

企業版ふるさと納税金銭寄附マッチングサービス【COLORs】については[こちら](#)

以 上